

# 13 畜産生産力・生産体制強化対策事業のうち家畜改良の推進等

【令和5年度予算概算要求額 536（416）百万円】

## <対策のポイント>

家畜の増頭と併せ、**肉用牛・乳用牛・豚・鶏の改良**や**肉用牛の出荷時期の早期化**を推進するとともに、**肉用牛の繁殖肥育一貫経営**や**地域内一貫生産**、**和牛の信頼確保のための遺伝子型の検査**により、畜産物の生産力及び生産体制の強化を図ります。

## <事業目標> [平成30年度→令和12年度まで]

- 生乳生産量：728万t→780万t
  - 牛肉生産量：33（48）万t→40（57）万t
  - 豚肉生産量：90（128）万t→92（131）万t
  - 鶏肉生産量：160万t→170万t
  - 鶏卵生産量：263万t→264万t
- ※（ ）は枝肉換算

## <事業の内容>

### 1. 家畜能力等向上強化推進

遺伝子解析技術等を活用した新たな評価手法や始原生殖細胞（PGCs）保存技術等により、**生涯生産性の向上**、**遺伝的多様性を確保した家畜の系統・品種の活用促進**、**肉質・繁殖能力の改良の加速化**、**肉用牛の出荷時期の早期化**等を推進する取組を支援します。

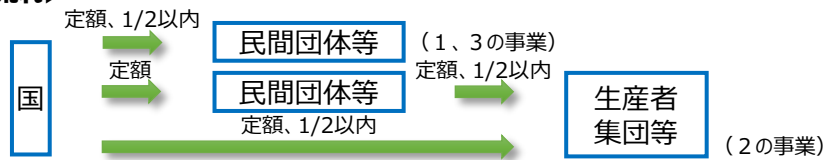
### 2. 繁殖肥育一貫経営等育成支援

肉用牛生産の繁殖基盤の強化を図るため、**肉用牛肥育経営における一貫化**や**地域内一貫生産**を推進し、**一貫生産体制を普及啓発**する取組を支援します。

### 3. 和牛の信頼確保対策

我が国の貴重な知的財産である**和牛の血統に関する信頼を確保**するため、**遺伝子型の検査によるモニタリング調査**を推進する取組を支援します。

## <事業の流れ>



## <事業イメージ>

### 1. 家畜能力等の向上強化

- ・遺伝子解析技術による評価手法
  - 特定の能力と関連のある塩基配列をどれだけ多く含むか比較
  - 高能力牛と推定
- ・生涯生産性の向上
  - 乳量の変化の大きい牛
  - エネルギーを補うために大量のエサが必要
  - 乳量の変化の小さい牛
  - 濃厚飼料の削減につながる乳量変動の小さい牛へ改良
- ・出荷時期の早期化
  - 育成・肥育
  - 生産コストの削減 環境負荷の低減

### 2. 肥育経営の一貫化

### 3. 和子牛の遺伝子型の検査

登記上の父は人気種雄牛

しかし、実の父は登記と異なる牛

モニタリング調査を通じ、血統矛盾事案の発生を抑止

- ・国産和牛の信頼低下
- ・購入者の利益の遺失

【お問い合わせ先】 畜産局畜産振興課 (03-6744-2587)